

新賃金・夏季手当等に関する協定書を締結！

6月24日、2024年度労働条件及び職場諸要求についての団体交渉終了後、2024年度新賃金及び夏季手当等に関する表題の協定書を労使双方が押印し締結しました。

この新賃金に対する申入れは、2月19日に「申」第2号として提出していたもので、サービック本社は、4月5日の団交を経て4月26日の団交で回答しました。しかし、この回答はJS労の要求とは大きくかけ離れていたため、持ち帰り検討としました。

そして5月5日、再申し入れを行い、5月14日に団交を開催しましたが、回答に変更はありませんでした。5月28日、これ以上の進展は望めないと判断して妥結を通告しました。

2024年度新賃金及び夏季手当等に関する協定書

2024年5月28日

株式会社 関西新幹線サービック
代表取締役社長 小松 修



JRサービック労働組
執行委員長 柳楽



会社・権力の意を受けた悪質なデマ宣伝を打つ！

4月26日、関西新幹線サービックは新賃金回答を「唯一の労働組合」であるサービック労組（労働協約に明記）に回答し直後に職場に掲示した。JS労は未だに妥結に至っていない。なぜか？会社はJS労には「回答すれど妥結しない」からだ。もうすぐ6月になる。JS労は妥結したいが「妥結」できないというジレンマ。とする悪質なデマ宣伝が流布されていることが発覚しました。

しかし、上記の協定書でも明らかのように、JS労は、サービック労組が4月26日の団交で席上妥結したのに対して、再申し入れを含めてねばり強く交渉を行ってきたのが、正に真実なのです。

アドレス・jsrou@yahoo.ne.jp